

小山市事務事業評価シート

令和3年度版

No. 8

1. 基本情報										3. Check - 評価 -									
<1> 事業・業務名		思桜会育成事業				<2> 事業・業務の別		事業		実績評価		妥当性		<24> 事務事業を実施する目的や対象は妥当か？		1. 妥当である			
<3> 選定基準		① 廃止・縮小等の評価も含めた市民目線からの再検証が必要と思われる事業・業務				<4> 継続業務・新規業務の別		継続業務						<25> 事務事業を実施する手段や実施手法は妥当か？		1. 妥当である			
<5> 総合計画基本計画での体系		大項目		7 市民が生き生き 安全・安心で健康なくらしづくり		<6> 担当部(局)		保健福祉部						<26> 事務事業の実施に対する市民ニーズはあるか？		2. 変わらずにある			
		中項目		7-3 生きがいを持ち安心して暮らせるまち		<7> 担当所属		高齢生きがい課						<27> 今後も市が実施する事務事業として妥当か？		2. 検討を要する			
		小項目		7-3-1 高齢者支援・生きがいづくり		<8> 担当係等		生きがい推進係		<28> 事務事業の成果の向上の余地はあるか？		1. 向上の余地はある							
		施策		生きがい施策の充実						<29> 総合計画基本計画施策への貢献度は大きいのか？		1. 大きい							
<9> 根拠法令・計画等		老人福祉法		<10> 関連・類似事業						<30> 事務事業の効率の向上の余地はあるか？		1. 向上の余地はある							
<11> 会計		一般 会計		<12> 予算科目		3 款 1 項 5 目				<31> 民間への外部化(民営化・業務委託等)は可能か？		2. 検討は困難である							
<13> 実施期間		年度 ~ 年度		<14> 全体事業費		千円				<32> 受益者負担の水準は妥当だと考えられるか？		1. 妥当である							
<15> 実施手法		直営		「その他」の場合 ()						<33> 総合評価 2. 改善の余地はある 理由 思桜会事務局の運営主体の検討、加入促進活動の実施方法等、より効率的な運営手法が想定される。									
2. Do - 実施 -														4. Action - 改善 -					
<16> 事業・業務の概要		老人クラブ活動の活性化を支援するため、老人クラブに対する補助金交付および広報活動等による会員加入促進に取り組む。								事業の改善		<34> 事業の課題 事業の改善点		クラブの知名度向上、クラブへの加入意欲増進を目的とした広報・周知活動に注力する。 老人クラブ未結成自治会について、出前講座等を活用して新規結成を促す。 事務局の効率的な運営主体を模索する。					
目的		<17> 事業・業務の目的		高齢者をはじめ、今後高齢期を迎える市民がいきいきと元気に暮らせるよう、生きがい施策の充実・社会参加の促進、気軽に集える居場所づくりを推進するとともに、安全・安心に暮らせるよう、地域福祉の充実を図り、豊かでいきいきとした長寿社会の実現を目指す。															
		<18> 事業・業務の対象		思桜会会員、60歳以上の市内居住者															
手段		<19> 令和2年度の活動内容		広報おやま内での周知・広報活動 思桜会いきいきだよりの発行 単位老人クラブ活動補助金、新規結成奨励祝金等の交付 ※思桜会事業については、新型コロナウイルスの影響により中止															
		<20> 活動指標 (活動した量や実績)		指標名		単位		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度					
								計画		実績		計画		計画					
		思桜会事業		開催数		7		7		7		0		7					
		周知・広報活動		実施数		4		4		4		1		5					
成果		<21> 事業・業務の成果		周知・広報活動、加入促進運動により老人クラブの新規結成クラブ、新規加入者の増加を図る 加入者の増加により、孤立の防止・高齢者の社会参加を促進する 次世代のクラブ運営を担うリーダーを育成する															
		<22> 成果指標 (活動の成果の量や実績)		指標名		単位		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度					
								計画		実績		計画		計画					
		65歳以上加入率		%		11.0		10.9		11.0		10.0		11.0					
		自治会における結成率		%		60.0		57.4		60.0		55.0		60.0					
資源		<23> 投入指標 (投入するお金の量)		コスト実績		単位		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度					
								計画(予算)		実績(決算)		計画(予算)		計画(予算)					
				千円		25,280		23,795		24,437		22,242		22,701					
				事業費等		千円		16,030		14,545		15,158		13,143					
				財源内訳		千円		2,420		3,796		2,416		3,731					
				国・県補助金		千円													
				地方債		千円													
				その他		千円		2,200		430		1,408							
				一般財源		千円		11,410		10,749		12,312		9,412					
				人件費		千円		9,250		9,250		9,279		9,099					
				正職員		千円 × 人役		7,108 × 1.2		7,108 × 1.2		7,132 × 1.2		7,132 × 1.2					
				他の職員		千円 × 人役		1,800 × 0.4		1,800 × 0.4		1,800 × 0.4		1,800 × 0.3					
								1,800 × 4.0		1,800 × 4.0		1,800 × 4.0		1,800 × 0.4					
		<37> 実施計画・今後の方針		老人クラブ加入者促進について、引き続き広報等で周知活動を行い、加入者の増進を図っていく。 老人クラブ未結成自治会に働きかけて、老人クラブの新規結成を促していく。 現在活動中の単位クラブについて、次世代のリーダー育成を促していく。															
		<38> 活動・成果目標		単位老人クラブ、思桜会会員数共に前年度比増加を目指す。 集いの場の創設、会員相互の交流により、孤立の防止、社会参加を促していく。															
5 Plan - 計画 -										<35> 1次評価		所属長		2. 変更		理由 老人クラブ加入促進のため、周知方法や関連団体との連携等について検討を行い、老人クラブの活性化、地域活動への参加促進を図っていく。			
										<36> 2次評価		所管部長		2. 変更		理由 老人クラブについての市民への周知及び補助金の有効活用により活動の充実を図る。高齢者の社会参加は重要な課題であるが、限られた人員の中で、より効率的に遂行していくための検討を実施する。			
										<37> 実施計画・今後の方針		老人クラブ加入者促進について、引き続き広報等で周知活動を行い、加入者の増進を図っていく。 老人クラブ未結成自治会に働きかけて、老人クラブの新規結成を促していく。 現在活動中の単位クラブについて、次世代のリーダー育成を促していく。							
										<38> 活動・成果目標		単位老人クラブ、思桜会会員数共に前年度比増加を目指す。 集いの場の創設、会員相互の交流により、孤立の防止、社会参加を促していく。							